

第20回

港KOMACHIBA 活動内容

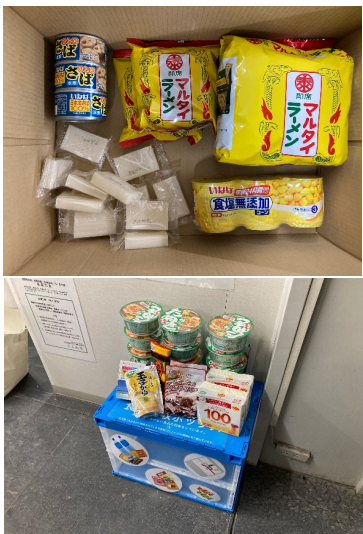
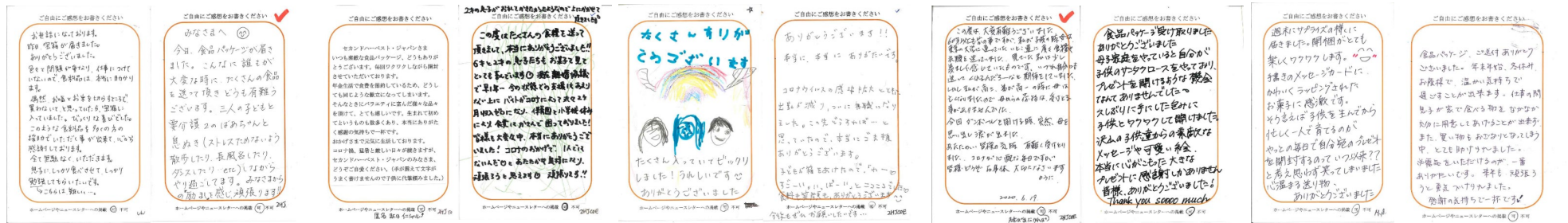


今回の活動は、フードドライブを行いました。

フードドライブとは・・・家で余っている食べ物を学校や職場に持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体等に寄付する活動のこと。今回はセカンドハーベスト・ジャパンさんに寄付し、食事に不自由している方々への支援として活用していただきました。

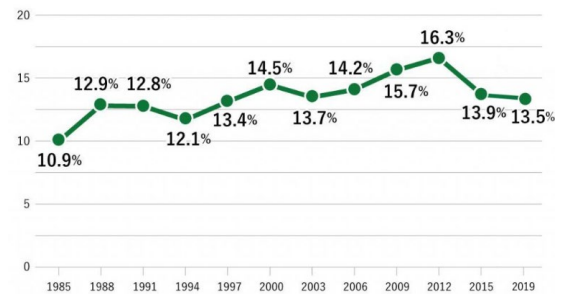
【集める食品の条件】

包装や外装が破損していない未開封のもの、賞味期限の表示があり1ヵ月以上先のもの
⇒お米、パスタ、レトルト食品、調味料等が特に喜ばれるそうです！！



日本の実に7人に1人の子どもが貧困状態にあると言われており、日本における「子どもの貧困」とは「相対的貧困」を指しています。
相対的貧困とは・・・その国の生活水準と比較して困窮した状態のこと
食事面等で偏りが生じ、心身の成長を妨げる要因の一つとなります。
一方、食品ロス（本来食べられるのにも関わらず捨てられる食品）量推計値は、2019年度時点で570万トンと言われており、これは東京ドーム4.5杯分とほぼ同じ量に匹敵。
今後もより一層の食品ロス削減が求められます。

↑このようなお礼状が届いているようです



子どもの相対貧困率の推移

https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/ending_child_poverty



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

港KOMACHIBAはSDGs に向けた取組みを行っています。

1 貧困をなくそう

16 平和と公正をすべての人に